

令和元(2019)年度 外国人特別研究員(一般・第2回) 採用者一覧

※採用書類一式は、申請機関には8月上旬に、採用となった外国人特別研究員には8月中旬に発送予定です。8月中に届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡ください。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
CABRAL BERNABE Renata ブラジル	クラウタウ オリオン 東北大・准教授	宗教学関連	近世ヨーロッパにおける宗教の再概念化と日本のキリスト教宣教	2019/10/15～2021/10/14 (24か月間)
FITTLER Aron ハンガリー	柴田 芳成 阪大・准教授	日本文学関連	古典和歌の翻訳、および和歌と西洋詩の比較研究	2019/09/01～2021/08/31 (24か月間)
PARK Byoungdo 韓国	木村 敏明 東北大・教授	宗教学関連	近世日本における災害死者の研究—大量死の発生・集団埋葬・慰霊の問題を中心に—	2019/09/01～2021/08/31 (24か月間)
ZHANG Jingyi 中国	玉岡 賀津雄 名大・教授	外国語教育関連	韻律特性を介した日中言語処理メカニズムの構築	2019/10/01～2021/09/30 (24か月間)
RANAGALAGE Manjula Mahinda スリランカ	森本 健弘 筑波大・講師	人文地理学関連	急速に都市化する南アジア大都市における都市域拡大とそれが都市災害に与える影響	2019/09/01～2021/08/31 (24か月間)
SOLIMAN Mohamed Ahmed mohamed エジプト	矢野 桂司 立命館大・教授	人文地理学関連	RSとGISを用いたアレクサンドリアの持続的発展のための考古学的水路システム復原	2019/09/01～2021/08/31 (24か月間)